シリーズ 第3回

鳥取市の誘致企業を

庁舎企業立地・支援課 📶 0857-20-3223

株式会社円山菓寮 わかばの里

鳥取市からの熱心なお誘い を受け、平成24年5月、鳥取 県内初の賃貸型工場第一号と して菓子製造工場を完成させ ました。

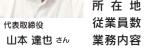
当社は主に、関西および首 都圏に向けた複数ブランドの 菓子を製造しております。平 成25年11月には兵庫県か ら鳥取市に本社を移転するな ど、製造及び事務機能の集約 を図っております。

更に本年3月の操業開始を 目指して、新たな菓子製造ラ

用環境は当社にとってとても重要なポイントであり、

その全てが具備された鳥取市への工 場進出は、とても良い選択であった と感じております。

と考えております。

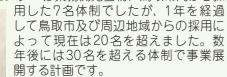


町にて、温度管理や衛生管理が 可能な3温度帯(冷蔵・冷凍・常温) 物流センター業務を開始致しま

昨年全線開通した鳥取自動車 道を活用し、鳥取市から関西

関東をはじめ全国各地へ出荷されるメーカー様・業者様の ワークでサポートさせていただきます。

この鳥取物流センターは業務開始当初、鳥取市内から採



代表取締役

鳥取市賀露町 4167 番地



わかばの里社屋



採択された事業を提案

り組みを積

わかばの里で製造している

インの増設工事にも着手しております。

関西及び首都圏への物流環境や工場運営に重要な雇

今後とも当グループ会社の総力を 挙げて、全力で取り組んで参りたい

所 在 地 鳥取市若葉台北6丁目1-10 従業員数 69人(グループ全体 280人) 業務内容 菓子および食品製造

●上田コールド株式会社 鳥取物流センター

平成24年10月、鳥取市賀露 した。

物流センター内では、冷凍食 品やアイスクリームなどの冷凍 品、牛肉豚肉や野菜果物などの冷 蔵品、ならびに各種常温食品や高 温多湿を嫌う工場向け資材部品 など、様々な商品・製品の保管や 仕分け·流通加工を行っています。

3温度帯を備える物流倉庫

鳥取物流センター

商品・製品を、ローコストでハイクオリティーな物流ネット

所在地 従業員数 業務内容

24人(グループ全体 200人 冷凍・冷蔵・常温での管理 が必要な、商品・製品の倉 庫管理・流通加工・地域 内配送・全国輸送

定されるなど、 よび マ 成 l 23 的な取り組みの企画提案を募 的に取り組んでいます 込まれる産業の創出にも積極 などに取り組み、 人可能性調査地」 には総務省の「分散型エネル また、企業の先進的・モデ に取り組み、昨年10月マイクロ水力発電の促進 インフラプロジェクト導 技術開発の支援、 25年度)」 今後成長が見 オマス発電事 支援、メガの実施、ス の実施、 に本市が選

> 開や事業の拡大を支援して 雇用創出を図るとともに市内者へ委託することによって、 小企業による新たな事業展 用対策の

> > 13

推進

者

0)

雇

用

O

ス

7

環境・ スマ 電網)や植物工場、 療・福祉、環境産業など、特に、 人などの新たな取 に基づき、成長が見込まれて「鳥取市雇用創造戦略方針 平成22年6月に策定し エネルギー トグリッド(次世代送 成長が見込まれる 保健・ LED導

> 年 9 月 末 ま く 上 回 る 成 果 き く 上 回 る 成 果 介所での 造 数 5 0 さらに、 年た。に 目標に対し、 間 0 Oの結果、 雇用 0 0 昨 創

> > を策定

4年間で、

どにも積極的に取り組み、 チング支援やとっ ンター 求人企業と求職者 鳥取市無料職業紹 ンシップ事業な とり

> 経済の再生と雇用創造を強 雇用創造を目標に掲げ

LED ライトで栽培した野菜を栽 培しているまちなか植物工場

平成26年度は、雇用創造戦略方針の実 績を踏まえ、 用創造戦略方 促進 を 义 0 7

ていくこととしてい生と雇用創造を強力を目標に掲げ、地域を目標に掲げ、地域の () の () の () の () で () の () を解消 生 雇用創造戦略」 ハ 用 まのッ

本市を取り巻く経済情勢は、長引く景気の低迷や相次ぐ製造業

を中心とする大手企業の撤退により、依然厳しい状況が続いてい ます。地域経済の活性化、雇用問題をどう解決するかは、緊急か つ重大な課題です。鳥取市の未来のために、全力でこれらの課題

昨年11月8日開催の合同企業説明会(とりぎん文化会館)

の解決に取り組んでいます。 問経済・雇用戦略課 ☎ 0857-20-3134

いています

息城市合同 業説四会

となっています。長引く景気3倍と比べて、依然低い倍率1・00倍、全国1・ あるものの、本市 低迷から緩や 用情勢は大変厳し 月比で0・27ポイント増えてい 効求人倍率は0・33倍と前年同 25年12月末の鳥取県東部の有 。しかし、 成

25年9月に取得した三洋電機 などを製造する「株式会社

の雇用 ばの里の増設を決め、円山菓寮」は、鳥取工 進出を決定し、 以降最大規模となる330 より創業している「株式会社 また、 が見込まれて 平成23年に若葉台に 平成24年6月 います。

南吉方工場跡地に、 結しました。 平成25年11月に進出協定を締 源吉兆庵」が工場立地を決め、

高級和菓

業の新規立地としては、これにより、本市への 、平成の製造

このような中、 かな回復基調に 鳥取県西部1: この経済、雇 本市が平成 い状況が続 の成果が着実に表れて

企業誘致 鳥取労働局が発表 の 取 り組 した平 み

在60人の従業員をさらに増能を鳥取に移すとともに、 場「愛ファクトリ 学校の校舎を活用した植物工 すことが計画されて さらに、 青谷町旧日置谷小 います。 株式会社 B

災害が少ない本市のメリ備が進む高速道路網や、 開発を行う「株式会社ライ を活かした企業誘致の取組み 計画されています。 5年間で約100 今年2月に進出協定を締結 オン」の鳥取市進出も決まり、 家庭用電気暖房器具の製造 10人の雇用が生まれたほ 無料の鳥取自動車道など整 障が 今年 のある人を含む約 月から操業を開始 人の雇用が 自然 ッ

地元企業 **(**) 支援

います。

の新たな取り組みや事業の誘致すると同時に、地元企 産業の再生・ 模拡大などを支援して、 「若葉台地区スマ 鳥取市では、 再構築を図 新 ・ 築を図っ 地元企業 、企業を

タウン実証事業(平

Tottori City News Letter 2014.3

上田 広美 さん